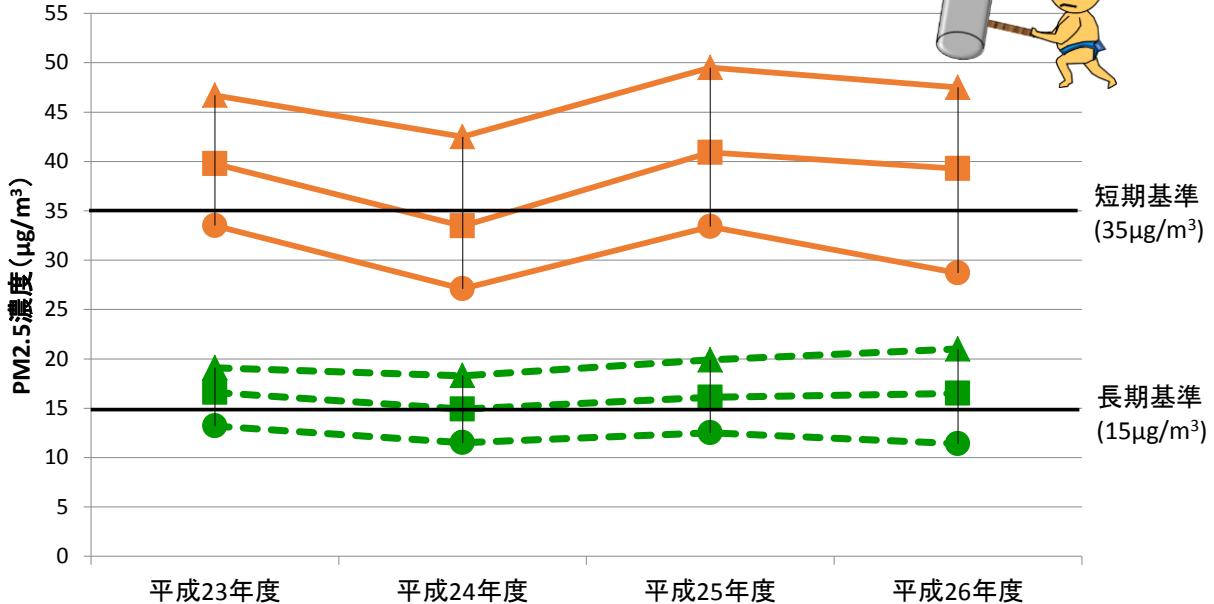


微小粒子状物質(PM2.5)の状況

- 平成26年度の年平均値は $16.5\mu\text{g}/\text{m}^3$ (環境基準(長期基準)は $15\mu\text{g}/\text{m}^3$)、平成23~25年度とほぼ同じで横ばい
- 1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える日が各測定局ごとに2%以内であれば環境基準(短期基準)の達成となるが、平成26年度の超過日は一般局全体では約4%でした。
- 国の定めた注意喚起のための暫定指針値(一般局で日平均値が $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超)は0日

図3-1 微小粒子状物質(PM2.5)濃度と環境基準



▲ 1日平均値の98%値の都内最高値
 ■ 1日平均値の98%値の全局平均
 ● 1日平均値の98%値の都内最低値
▲ 年平均値の都内最高値
 ■ 年平均値の全局平均
 ● 年平均値の都内最低値

図3-2 微小粒子状物質(PM2.5)濃度(日平均値)の出現頻度

※一般局

